



学校だより

平成27年度 第3号
発行日 6月24日
練馬区立大泉第二中学校
校長 神山 信次郎

「学ぶ」とは・・・

中間テストが終わりました。もう答案用紙が返され、結果が出た人、頑張ったけど思うように結果が出なかった人それぞれいたと思います。その後、どうしていますか。きちんと反省し、次に備えているでしょうか。今日は次回に向けて、「学ぶ」についてお話をします。

「学ぶ」の語源は、「まねぶ」つまり「真似る」といわれています。たとえば皆さんが今話している日本語、誰に教わったというか、小さいうちから、周りの人たちの言っていることをそのまま真似したことから、日本語を覚えたと思います。英語の授業では、英語の先生の発音を真似ています。みなさんも部活動では、最初から今のようなプレー、パフォーマンスができてはいなかったと思います。最初は先生に教えられ、先輩、有名選手のまねをしてプレーを学んだと思います。水泳では瀬戸大也選手は早くなるために早い選手の泳ぎ方をみて、ビデオに撮り、ビデオがすり切れるほどみて、それを真似て工夫し、世界水泳選手権メドレーで、優勝するまでになりました。学ぶということはこのように真似から始まるのです。

今回結果が出ず、どんな勉強をしていいかわからない人は、まず真似から入るのはどうでしょうか。なんでもいいです。ノートに書いているものをそのまま真似てもう一度写すことでも構いません。教科書の例題をもう一度真似てやってみるのも構いません。まずは真似てみましょう。また、うまくできている人のやり方を真似るのも一つの方法だと思います。

そして、大事なことは真似を繰り返すことです。何回も先輩のマネをして、覚えたように、真似は一回では身につけません。「真似る」を「学ぶ」に変えるには、何回もやるのが大切です。まずはやってみてください。

みなさん、テストは終わりほっとしているところですが、新たな勉強がスタートしています。次はよりよい結果が残せるように、努力してみましょう。

成績記録表が配布されます

第1回定期考査が終わり、成績記録表が一人一人に配布されます。内容は、各教科の得点、平均点等、学習状況をお知らせするものです。結果だけでなく、添付された事前の学習計画表や自己の反省と課題欄にも目を通され、学習への取り組みを振り返り、次回に活かすものとして活用してください。

道徳授業地区公開講座

6月の土曜日の学校公開日に道徳授業地区公開講座を開きました。今回は、講師として練馬区立開進第三小学校の土屋信行校長先生をお迎えして、「これからの道徳」をテーマに、ご講演いただき、意見交換を行いました。学校における道徳教育の在り方、家庭、地域との連携について相互の理解を深めることができました。



朝の一声挨拶運動

1学年のPTA活動が始まり、3日間、朝の一声挨拶運動が行われました。雨の日でも正門や北門に立ち、さわやかに二中生に声をかけていただきました。ご協力に感謝いたします。



小中校區別協議会

大二中は、今年度から小中一貫教育研究グループに所属し、大南小と大二小の2校と、これまで以上に連携を深めながら研究を進めていきます。6月11日には小中合同で研究協議会を開き、各教科ごとにこれからの授業展開について協議しました。6月29日（月）には、校内において研究授業を行い、先生方の授業力向上を図っていきます。



練馬区一斉防災訓練

6月30日（火）、14時40分より、東日本大震災を教訓とした区内一斉防災訓練を行います。今回は、引き渡し訓練を行わず、校庭へ避難後、地域班に分かれ、集団下校訓練を重点に実施します。

武道場（第二体育館）天井等工事のお知らせ

武道場吊り天井等落下防止工事を6月22日（月）～9月10日（木）までの期間で行うため、当分の間、使用ができません。夜間利用している団体も使用ができませんのでご注意ください。

部活動 完全燃焼！！

3年生にとっては最後となる夏季総体も終盤を迎えています。惜しくも敗れた部もありますが、精一杯のプレーで、完全燃焼しました。ソフトテニス部、男子バスケットボール部、男子バレーボール部、バドミントン部、剣道部はまだ激戦が続きます。惜しくも敗れた部の分まで頑張ってもらいたいと思います。